

夕刊三重

元気で躍進 地域経済

ビッグサイトで9月 フォーラムに出展 エコシオ工法協総会

松阪市飯高町宮前の(株)尾鍋組(尾鍋哲也社長)と三重大学が共同開発した環境に優しい地盤改良技術「エコシオ工法」の施工代理店などをつくるエコシオ工法協会(尾鍋哲也会長、42社)の20



あい尾鍋
さつする
会会長=愛宕町
の武蔵野で
報告会
である

18(平成30)年度通常総会がこのほど、同市愛宕町の武蔵野で開かれた。

総会には会員企業代表と顧問の酒井俊典・三重

大学大学院教授ら合わせて約30人が出席。前年度事業報告と収支決算、本年度の事業計画と収支予算など全て原案通り可決した。本年度は7月に東

京で設計・管理技術研修会を開催し、9月26、28日に東京ビッグサイトで開かれる地盤技術フォーラム2018に出展することなどが決まった。

総会の閉会後は、同所でこの1年のエコシオ工法の施工実績などの報告会が行われ、会員企業の従業員らも合わせて約60人が参加。技術が確立された2009(平成21)年度は2件だった年間施工件数は昨年度は2853件にまで伸び、類型施工件数は8915件に。対前年度比では20%増の伸び率を示した。報告会の後には懇親会も開かれた。